

笹の根

2020年3月26日(木)



次の節目に向かって・・・

早いもので、みなさんが入学してから1年がたとうとしています。1年生のしめくくりが思いがけない形となり、クラスの仲間ともしっかりと学校で過ごしたかった、という声をたくさん聞きました。仕方の無いことだとわかっているにもかかわらず、教室で勉強をしたり友達と話したり、部活動をしたり・・・仲間と過ごせる日常生活のありがたさに改めて気付いたのではないのでしょうか。しかしこの事態を嘆くのではなく、今できること、やるべきことをしっかりと行っていくことが大切です。

この1年間は、楽しいことばかりではなく、しんどいことや辛いこともたくさんあったことでしょう。予期せぬこともたくさんありましたね。しかしそれらの経験を通して、多くのことを学んだはず。みなさんの良いところは「素直さ」です。考え方や性格もちがう周りの人を受け入れ、素直な心で、つながりをさらに深め広げていけるといいですね。

もうすぐ後輩も入学してきます。どんな先輩になりたいですか？ になりたい自分を描き、今まで学んできたことを2年生からの生活に活かし、次の節目に向かってしなやかに成長を続けて欲しい、と願っています。感謝の気持ちを忘れずに・・・

2月19日に行われた学年レクリエーション大会では、学年委員と保体委員に、計画・準備・運営などのすべてをまかせました。16人で何度も話し合い、悩み、決断し、先生達の予想をはるかに超える実行力でやり遂げ、たくさんの笑顔を見ることができました。リーダーの呼びかけにみんなが耳を傾け、決められたルールを守り協力したからこそ、絆が深まるいい時間となったのだと思います。残念ながら、今年度は3学期の球技大会を行いませんでした。でもみなさんには中学校生活があと2年間あります。みんなで協力し、この絆をさらに深め、楽しい学校生活にしていきましょう。



↑
(学年委員&保体委員)

今回のレクリエーション大会の中心となった16人の感想を紹介します。(敬称略)

1組

・今日のレクリエーションを通して、楽しかったし、友だちともより仲良くなれたので、とてもよかった。残り少ない1年1組で、いい思い出になった。

・自分たちでほぼ1から計画して、とても大変だったけど、本番成功して良かったです。練習の時もみんな笑顔でしてて、がんばって良かったなと思いました。このクラスで過ごせるのはあとちょっとだけど、また1ついい思い出ができて良かったです。

学年委員、保体委員、先生、協力して楽しんでもらったみんなには、すごく感謝しています。クラスや学年の絆が今まで以上に深まって良かったです。みんなのおかげで、すごく楽しめました。ありがとうございました。

・今回、レクリエーションを企画した側で、みんなを楽しませる事を目標にしました。話し合いから始まって、細かいルールやプログラムを考えたり、ととても大変だなと思いました。大変だったけど、本番は最初、本当にスムーズに動かすことができるかなと



か不安もあったけど、保体委員と学年委員が協力して、みんな楽しめていたと思います。次の球技大会は、もっと楽しめたらいいな、と思います。

・今日の5、6時間目を何をするかなど企画してみて学んだ事は2つあります。1つ目は、多くの人をまとめる難しさです。理由は、1人2人をまとめるのは簡単だけど、今回のような多人数をまとめようとすると1人2人をまとめるのと違うところがいくつもあるからです。2つ目は、なんでも挑戦してみることです。理由は、今回初めて遊びの企画をして、不安でいっぱいだったけど、やってみるととても楽しかったからです。これから、私は、今日学んだこと(多くの人をまとめる難しさ、なんでも挑戦してみる)を2年生でも活かしたいです。

2組



・今回の学年レクリエーションを通して学んだ事は2つあります。1つ目は時間についてです。限られている時間の中で自分たちで決めたことをスムーズに進めることや練習、本番などの時間配分が難しかったので、よりいっそう時間を大事にしようと思えました。2つ目は、必ず何かをするためには、裏で準備などをしてくれる人がいることに気づけました。今までなんとなくやってきたことも必ず支えてくれる人がいます。その人達への感謝が大変だと思えました。そしてこの感謝ということ、トライやる・ウィークにいかせるといいな、と思います。

・計画の時から意見が合わなくて、苦しかったり、しんどい思いをしながら、それぞれ学年委員、保体委員は本番を迎えたと思います。私も色々なことを考えたり、伝えたりしてどうすればいいか分からなくなった時もあったけど「みんなが楽しむ」ためにどうすればよいか考えていたら最後まで仕事をやりきることができました。本番、クラスのみんなの笑顔を見たら、頑張ってたよかったです心から思うことができましたし、みんなが「楽しかったよ」と言ってくれてとても嬉しかったです。このレクリエーション大会で私はたくさんのことを学べたと思います。その学んだことを今後の学校生活に活かしていきたいです。

・学年レクリエーションでは、自分が計画を立てたり、役割を決めたりするのは初めてで意見をだしあったりするのがとても大変でした。本番では、みんなが楽しんでくれるか不安でした。でも、みんな楽しんでくれて、自分たちまで楽しんでよかったです。

・学年レクリエーションでは、計画を立てたり、役割を決めたりするのは、意見がまとまらなくて、とても大変でした。でも、本番ではほとんどの人が楽しめていたと思うので、話し合いをしてきたり、準備をしてきてよかったと思いました。私は「大人の力を借りずに何かをする」という経験はあまりなくて戸惑うこともありましたが、最後は良いかたちで締めることができ良かったです。この経験を、これからの行事や学習につなげられるようにしたいと思います。

3組

・最初、専門委員会で集まったときは、この企画が成功するか不安だったけど、学年委員と保体委員でお昼や放課後に話し合っていて、準備や時間配分を決めていきました。時間はかかったけど、練習・本番の時に、みんなが笑顔で楽しそうにしていて、とてもうれしかったです。しかも3組は「2組」「4組」「先生チーム」に勝って優勝できて良かったです。そして目標の「みんなを楽しませる」を達成できて良かったです。



・初めは全然話もまとまらなくて、全員が本当に楽しめるのか、とても不安でした。途中、本当に「やりたくない」と投げ出したくなったこともありましたが、そして、本番当日に

なりました。練習の時は、「負けるだろうな」という気持ちしかありませんでした。しかし本番になって、1回戦に勝ったとき、「このクラスで優勝したい」という気持ちに変わりました。そして決勝戦。どの組が勝つのかは、全く分かりませんでした。4組のアンカーが走り始めた時、「負けた」と思いましたが、落ち着き、勝ちたいと思う気持ちを忘れずに走ったから、4組に勝つことができました。勝った時はとてもうれしくて涙がでそうでした。この企画を通して、改めて「学年委員」というものは、やりがいのある仕事だと実感することができました。3組の学年委員をやることができ、本当に良かったです。

・今回の「キャリーボール」は、準備から片づけまでほとんど自分たちでやりました。最初は盛り上がりすぎたり不安だったけど、集まって話し合う回数が増えるうちにどんどん話が進んでいき、そのおかげで本番ちゃんと盛り上がったので球技大会やトライやるの自信になりました。

・最初はビデオを見せられて、「これやります」としか言われませんでした。自分たちでルールや時間を決めました。みんなが楽しんでくれるか心配でした。でも、みんな楽しんでくれて、とてもうれしかったです。「つまんなそう・・・」と言っていた人も「楽しかった!」と言ってきて、頑張っただけじゃなかったと思います。みんなが楽しめるようになったのは、学年・保体委員のおかげだけじゃないです。昼に集まる時に、給食当番を代わってくれたり、知らされていなかったことなのに、全力で練習してくれた人達がいるからです。みんなの協力があってこそその楽しさでした。楽しんでくれたみんな、本当にありがとうございました。

4組

・僕は最初、とても不安でした。なぜなら自分たちで最初から最後まで考えて、この学年全員に「楽しかった」と思わせないといけないからです。だから放課後や昼休み等に学年委員と保体委員で集まり、意見をいっぱい出し合いながら完成させました。そして不安が高まる当日、やっていくにつれ笑い声や楽しそうな雰囲気が出ていました。その時、僕は心がほっこりして、がんばった成果が出たと感じました。

・自分たちで最初からルールなどを考えるのが初めてで、とても大変だったし、苦労もしました。だけど、時間を重ねてみんなで話し合いをし、学年のみんなに楽しんでもらうためにがんばりました。そして本番ではその成果が出て、無事に成功しました。みんなに喜んでもらえて、本当にうれしかったです。



・私は、レクリエーションをして、みんなで協力してやったかいたったなと思いました。みんなの笑顔を見ることができたし、みんなで団結してやっていたので良かったです。最初は不安がいっぱいで、盛り上げることはできるかな?と思っていました。でもみんな切り替えが早かったのでスムーズに進めることができました。次は、もっと盛り上げようと思います。

・私は今日のレクリエーションを通して学べたことがあります。それは、計画することの大切さです。私たち学年委員と保体委員は何度も話し合いをして、今日のために意見を出し合い、みんなで計画してきました。みんな楽しんでくれて、私は大成功したと思います。みんなが楽しんでくれていた時、今まで何度も集まったかいたったなと思いました。(佐藤 友良)

4月7日(火) 始業式の持ち物

・上靴 ・体育館シューズ ・トライやる・ウィーク交通経路確認書

・筆記用具

☆上記のものを太かばんに入れてくる(新しい教科書が配布されます)
2年生にふさわしい服装(名札も忘れずに!)・頭髪・態度で元気に登校してください。

中学生になって「できるようになったこと」「がんばったこと」 ～1年間の成長の証～

2月に行われた全校集会では、1年生を代表して学年委員が前に出て、学年の様子や課題などを発表しました。そして全員が自分を振り返って書いた「中学生になってできるようになったこと・がんばったこと」を学年委員が撮影した写真で発表しました。みんなの笑顔が素敵で、ほのぼのとした発表でした。

一部を紹介します。

1組

発表回数が増えた。



- ・学校を1日も休まなかった。
- ・部活の試合に出られるようになった。
- ・自分の意見を言えるようになった。
- ・自分からすすんで勉強できるようになった。
- ・ハンドクラフト部に入って、ミシンを上手く使えるようになった。
- ・いろいろな人と仲良くなって話すようになった。
- ・挨拶ができるようになった。
- ・切り替えが早くなった。

2組

人のことを考えて行動できるようになった。



- ・自分からあいさつができるようになった。
- ・大きな声であいさつができるようになった。
- ・自分で判断して行動できるようになった。
- ・周りのために行動できるようになった。
- ・忘れ物がなくなった。
- ・友だちが増えた。
- ・周りを見て行動できるようになった。

3組

読書、貸し出し冊数が増えた。



- ・委員会やボランティアにチャレンジできた。
- ・ノートをうまくまとめられるようになった。
- ・時間の管理ができるようになった。
- ・発表する回数が増えた。

4組

敬語が使えるようになった。



- ・多くの人とコミュニケーションをとれるようになった。
- ・合唱コンクールのピアノ伴奏を頑張った。
- ・いろいろな舞台上で演奏をがんばった。
- ・勉強と部活の両立をがんばった。
- ・自分で勉強の計画を立てられるようになった。
- ・みんなにおいていかれないように、人一倍、部活をがんばった。
- ・物事を継続できた。
- ・持久力がついた。
- ・絵が上達した。
- ・空気をよめるようになった。

筐中に入学して、最初は期待と不安がいっぱいだったけど
たくさんの仲間のおかげで成長できた1年でした。
さあ!次のステップへ!!

To be continued . . .

保護者のみなさまへ

1年間、ご協力いただきありがとうございました。いたらぬ点多々あったことと思いますが、いつも温かくご支援いただき、感謝しております。いよいよ4月からは2年生です。これから進路目標を定め、その実現に向けてさらに努力しなければいけない年になると思います。来年度もご協力、どうぞよろしくお願いいたします。